

# ごあいさつ



理事長 東原民範

平素より格別なご支援とご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

本年も、地域の皆さまに当金庫についてより一層のご理解をいただき、安心してお取引いただけますよう、ここに「からしんディスクロージャー誌2021」を作成いたしました。当金庫の経営方針や2020年度の事業の概況、業務の内容、地域への貢献活動などについてご報告させていただきますので、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

昨今のわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大によって経済活動が大幅に制限され、景気が大きく落ち込んでいます。とりわけ、主要な取引先である小規模事業者や中小企業は売上が大きく減少し、業績が急激に悪化するなど深刻なダメージを被っており、国内経済がコロナ以前の水準にまで回復するには、まだ長い道のりを要するものと思われま。当金庫においては、2020年度は取引先企業の突発的な破綻を回避するため積極的な資金繰り支援を実施し、新たな融資の実行や既存貸付の条件変更などを最優先課題として事業者対応に奔走してきましたが、未だにコロナ収束が見通せない状況にあることから、2021年度も引き続き、営業地域の小規模事業者や中小企業に寄り添いながら、アフターコロナを生き抜くために、お客さまとのリレーションシップを追求し、地域に根ざした協同組織金融機関として、会員、お客さま、そして地域が抱える課題の解決に尽力し、これまで以上に地域社会全体の成長に貢献していくことが求められています。

2021年度は、経営3か年計画『課題解決による地域経済の力強い回復を目指して』の初年度であり、主要施策となる「地域支援力・営業力の強化」「経営力・内部管理態勢の強化」「人材力・組織力の強化」に重点的に取り組み、協同組織の地域金融機関として、会員・地域住民の皆さま、地方公共団体をはじめとした地域の関係諸機関との連携をさらに深め、地域経済の活性化、持続的な発展に寄与すべく役職員一同全力を挙げて営業活動に努めてまいります。

今後とも地域の事業者の皆さまや個人のお客さまの資金ニーズに積極的に取り組み、顧客サービスの一層の向上を図り、経営の健全性の維持・向上に努めてまいりますので、何卒変わらぬご愛顧とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2021年7月